

河口堰の最適運用に向けた 地方自治体の役割について

2024. 8. 29

愛知県建設局

1

1. 長良川河口堰の概要
2. 長良川河口堰の最適運用に向けた
検討体制
3. 長良川河口堰の最適運用に向けた
検討状況

2

1. 長良川河口堰の概要



提供：水資源機構 長良川河口堰管理所

- [水系名] : 木曾川水系長良川
- [所在地] : 三重県桑名市長島町
- [管理開始] : 1995年4月
- [ゲート操作の運用開始] : 1995年7月
- [施設諸元]
- 形式：可動堰 堰総延長661m



2. 長良川河口堰の最適運用に向けた検討体制

○2011年度

知事
マニフェスト
長良川河口堰の
開門調査

2011. 6. 8

委嘱



長良川河口堰検証PT
【知事への提言】
・ 合同会議の設置
・ 積み残し課題の検討体制づくり
・ 愛知県の率先的行動の実施

報告

2012. 1. 25



2012. 1. 25 PTから知事へ報告書の提出

設置

2011. 7. 14



報告

2011. 11. 21



専門委員会
【PTへの報告】
・ 開門調査の必要性
・ 開門調査に係る合意形成
・ 開門調査方法及び調査期間

2. 長良川河口堰の最適運用に向けた検討体制

○2012年度以降

長良川河口堰検証プロジェクトチームから知事への提言を受け設置



5

2. 長良川河口堰の最適運用に向けた検討体制

愛知県長良川河口堰最適運用委員会

愛知県が委嘱する専門家で構成

【目的】

最適な長良川河口堰の運用のあり方について、専門的見地からの知見の集約・整理する。



2024. 6. 28
第22回愛知県長良川河口堰検討委員会



2024. 3. 9
第4回県民講座

6

2. 長良川河口堰の最適運用に向けた検討体制

長良川河口堰庁内検討チーム

愛知県庁内の関係課 10 課で構成

【目的】

長良川河口堰検証プロジェクトチーム報告書に係る諸課題等に関し、県関係部局で検討を行う。

⇒ 優先的行動（6項目）の検討、積み残された課題の検討

愛知県の優先的行動（6項目）

- ①水道水の安定供給を確保しつつ行う知多半島の水道水源の切り替え
- ②福原輪中についての塩害防止に関する調査
- ③水道水の安定供給システムに関する検証とその結果を踏まえた愛知県の水需給バランス及び渇水リスクの見直し
- ④工業用水・上水道企業会計適正化
- ⑤愛知県・名古屋市での節水努力の呼びかけ
- ⑥愛知県内の農業用水の取水実態及び使用実態の調査

7

3. 長良川河口堰の最適運用に向けた検討状況

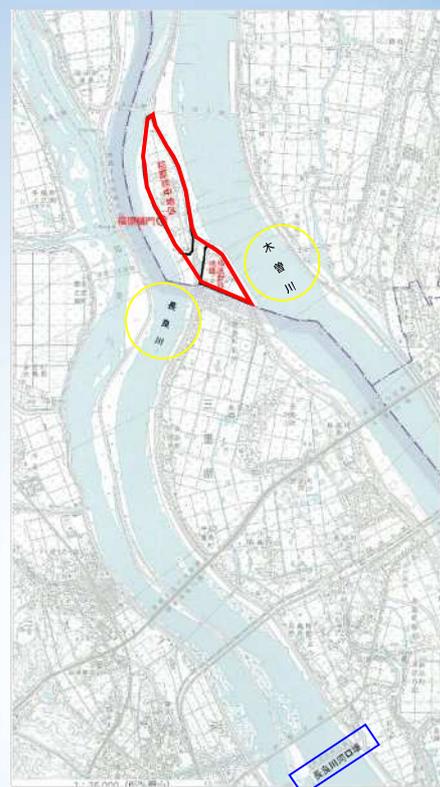
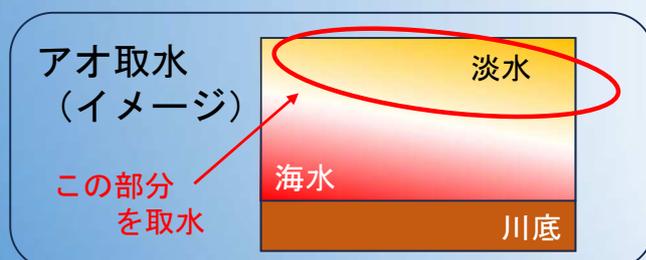
福原輪中についての塩害防止に関する調査

○福原地域の概要

農地面積 (ha)				
	水田	畑	樹園地	牧草地
31.1	11.8	8.2	1.0	10.1

○かんがいの状況

- ・長良川河口堰運用前
樋門から取水（アオ取水）
- ・長良川河口堰運用後
樋門から取水（アオ取水不要）



8

3. 長良川河口堰の最適運用に向けた検討状況

○対策方法の検討

- ・ハード面の対策
⇒潮遊池の設置、暗渠排水、除塩作業の実施等
- ・ソフト面の対策
⇒耐塩性作物の品種開発や栽培、金銭による補填等

○対策実施前に必要となる調査

- ・水質・地下水調査、土壌調査、作物の生育状況等



対策や調査の実施にあたっては関係者の十分な理解と協力を得る必要がある。

9

ご清聴ありがとうございました

10